

不正出血・貧血について

このお薬の服用中は、ほとんどの方は通常の月経が無くなりますが、子宮内膜が薄く剥がれやすい状態になるため、月経のような**不正出血**がみられることがあります。

出血量には個人差がありますが、**出血量が多く何日も続く場合や一度に大量出血が起った場合**は貧血が起こる可能性があるため、すぐ医師にご相談ください。

●貧血が長期間にわたりゆっくりと進行した場合には、体が慣れてしまい、自覚症状（だるい、めまいがする、顔色が悪い、動悸、息切れなど）があらわれないこともあります。

●出血量が多く、長く続いた場合に輸血が必要になったという報告もあるため、出血量には注意してください。

●貧血の有無を確認するための検査や、子宮がんなどの他の疾患による出血ではないことを確認するための検査が必要になることもあります。

このお薬の服用をやめると、多くの方は1～2週間で出血が止まり、その後1ヶ月程度で月経が回復します。



医療機関名

ニプロ株式会社

子宮腺筋症 ジェノゲスト錠 1mg「ニプロ」 を服用される方へ

RMP



錠剤 / PTP 写真
(実物大)



お薬を服用する前の注意



ジェノゲスト錠を服用できない方

- 原因の分からない異常な性器出血がある方
- 妊婦または妊娠している可能性がある方
- 今までにこのお薬に含まれる成分で、発疹などのアレルギー症状があらわれたことがある方
- 子宮のはれが著しい方
- 重い貧血がある方



次の方は、ジェノゲスト錠を服用する前に必ず医師や薬剤師にご相談ください。

- 子宮筋腫のある方
- うつ病またはうつ状態の方、またはそれらになったことがある方
- 肝臓に障害のある方
- 貧血のある方
- 授乳中の方

子宮腺筋症とは

子宮の内側は子宮内膜という粘膜で覆われています。子宮腺筋症は、この子宮内膜に似た組織が子宮筋層内で増殖する病気です。病気が進行すると子宮筋層が厚くなり、子宮が大きくなります。30歳代後半から40歳以降の出産経験のある女性に多くみられます。



子宮腺筋症の症状

月経痛、過多月経、過多月経に伴う貧血が主な症状です。また、子宮筋層の肥厚により子宮が大きくなると、周囲の臓器や神経を圧迫して、月経時以外にもお腹や腰が痛むようになります。

腹痛



貧血



腰痛



服用中の注意事項

❖お薬の服用について

月経が始まって2～5日目から飲み始めます。

このお薬を服用していても、まれに排卵が起こり、妊娠する可能性がありますので、**必ず避妊をしてください**。避妊の方法は、医師の指示に従って、**経口避妊薬(ピル)以外の方法**で行ってください。

❖副作用について

このお薬の服用中に、次のような副作用が現れることがあります。

不正出血、貧血

※p.4 参照



過敏症が 疑われる症状

- ・蕁麻疹
- ・呼吸困難 など



更年期障害の ような症状

- ・ほてり、頭痛
- ・うつ症状 など



上記以外にも気になる症状が出た場合は、担当の医師または薬剤師に相談してください。